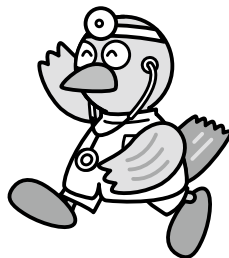


II 健康と福祉

項 目	データ	全国順位
(健康・医療)		
スポーツの行動者率	66.9%	3
喫煙率	22.7%	8
病院数	346施設	6
病床数	62,475床	8
医師数	10,689人	8
1人当たり国民医療費	230.5千円	46
受療率・入院(人口10万対)	752	44
受療率・外来(人口10万対)	5,273	38
(福祉)		
保育所入所待機児童数	1,075人	8
地域子育て支援拠点数	344か所	2
放課後児童クラブ数	1,078か所	3
介護老人福祉施設数	240施設	6
被保護実世帯数(月平均)	54,992世帯	7
自主防犯ボランティア団体数	5,445団体	1

～本編より抜粋～



14 健康づくり

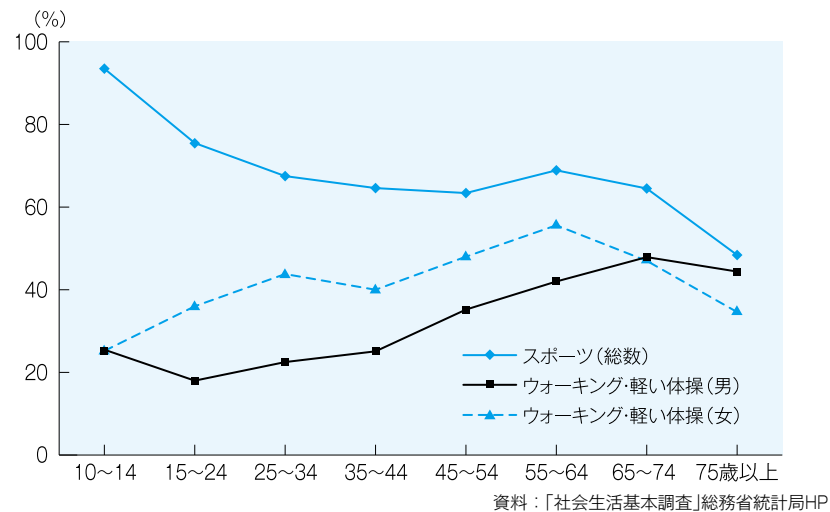
単 位	* 1 スポーツの行動者率 (行動者総数)		* 2 公共スポーツ施設数		* 3 喫煙率		* 4 食塩年間購入量 (2人以上の世帯)	
	%	順位	か所	順位	%	順位	g	順位
全 国	63.0		53 732		21.2		2 493	
北海道	60.0	33	4 811	1	24.8	1	2 815	9
青森県	49.4	47	805	28	24.7	2	3 421	3
岩手県	55.0	44	986	22	22.4	11	5 374	1
宮城県	60.2	30	1 163	19	22.9	4	1 013	47
秋田県	53.9	46	1 025	21	22.5	10	2 676	12
山形県	57.0	41	727	34	20.6	21	3 689	2
福島県	57.0	41	1 683	7	23.0	3	3 144	4
茨城県	62.3	17	1 406	11	21.4	16	2 458	13
栃木県	63.4	11	1 048	20	22.8	5	2 084	22
群馬県	63.7	9	1 399	13	22.8	5	2 771	10
埼玉県	66.9	3	1 849	5	22.7	8	2 196	18
千葉県	66.0	5	1 671	8	22.8	5	1 896	26
東京都	68.6	1	2 082	3	20.3	25	1 658	32
神奈川県	66.1	4	1 561	10	22.1	13	1 646	33
新潟県	57.2	40	1 660	9	21.0	19	2 924	8
富山県	62.0	22	794	29	20.4	23	2 385	14
石川県	62.1	20	901	25	19.8	29	2 734	11
福井県	57.4	39	633	39	18.7	42	2 967	6
山梨県	65.2	6	757	32	21.7	14	3 040	5
長野県	63.7	9	2 551	2	19.7	30	2 944	7
岐阜県	61.7	24	1 359	14	19.5	34	1 936	24
静岡県	63.3	12	1 402	12	20.9	20	1 676	31
愛知県	65.1	7	1 997	4	21.7	14	1 485	40
三重県	62.1	20	744	33	20.3	25	1 774	30
滋賀県	67.9	2	651	38	19.1	37	1 555	37
京都府	63.3	12	763	31	19.1	37	1 476	41
大阪府	62.9	14	1 333	15	22.3	12	1 261	45
兵庫県	62.6	16	1 246	18	19.0	40	2 292	17
奈良県	64.5	8	468	45	18.2	46	1 366	43
和歌山県	56.9	43	559	42	19.3	36	2 376	15
鳥取県	58.5	36	577	40	19.1	37	1 639	34
島根県	60.9	26	656	37	17.3	47	2 067	23
岡山県	60.3	28	941	24	19.6	33	1 549	38
広島県	62.7	15	1 289	16	19.5	34	1 832	27
山口県	62.3	17	790	30	18.5	43	2 354	16
徳島県	57.5	38	426	46	18.4	44	2 179	20
香川県	59.5	35	567	41	20.2	27	1 530	39
愛媛県	60.2	30	667	36	18.9	41	1 408	42
高知県	54.7	45	399	47	19.9	28	1 609	35
福岡県	59.6	34	1 715	6	22.7	8	1 191	46
佐賀県	57.8	37	531	43	21.3	17	2 127	21
長崎県	60.1	32	848	27	20.6	21	1 801	28
熊本県	60.3	28	977	23	19.7	30	1 782	29
大分県	60.6	27	706	35	19.7	30	1 931	25
宮崎県	61.9	23	857	26	21.1	18	2 184	19
鹿児島県	61.4	25	1 248	17	18.4	44	1 571	36
沖縄県	62.3	17	504	44	20.4	23	1 342	44

資料出所
 * 1 「社会生活基本調査」総務省統計局HP
 * 2 「体育・スポーツ施設現況調査」文部科学省HP
 * 3 (独法)国立がん研究センターがん対策情報センターHP
 * 4 「家計調査年報」総務省統計局HP

調査時点又は期間
 平成23年10月
 平成20年10月1日
 平成22年
 平成23年

調査周期
 5年
 6年
 3年
 毎年

年齢階級別スポーツの行動者率 (平成23年)



スポーツの行動者率は全国第3位

「社会生活基本調査」によると、平成23年のスポーツの行動者数は433万人、行動者率(行動者数が10歳以上人口に占める割合)は66.9%で全国第3位でした。種類別に行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が37.9%と最も高くなりました。これを男女別にみると、男性32.4%、女性43.4%と女性が男性を上回り、男性は65~74歳、女性は55~64歳の行動者率が最も高くなりました。

公共スポーツ施設数は全国第5位

「体育・スポーツ施設現況調査」によると、平成20年10月1日現在の公共スポーツ施設数は1,849か所で全国第5位でした。施設数を種類別にみると、「野球場・ソフトボール場」が402か所で最も多く、次いで「多目的運動広場」250か所、「体育館」240か所の順でした。

喫煙率は3年前より4.2ポイント低下

(独法)国立がん研究センターがん対策情報センターによると、平成22年の喫煙率は22.7%で、平成19年より4.2ポイント低下して、全国第8位でした。

喫煙率 たばこを「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した20歳以上の人数を、総数で除した割合です。

~いのち 多彩 彩の国 「健康長寿埼玉プロジェクト」推進中~



内閣府の「平成24年版高齢社会白書」によると、埼玉県の高齢化率は、平成23年の20.9%から12.9ポイント上昇し、平成47年には33.8%になると見込まれています。全国一のスピードで高齢化が進む本県にとって、健康づくりの施策を推進することは喫緊の課題です。

こうした中、県では平成24年度から、毎日が健康で医療費が少なく、生き生きと暮らすことのできる健康長寿社会の実現を目指す「健康長寿埼玉プロジェクト」を開始しました。現在、東松山市、坂戸市、朝霞市の3つのモデル都市で、それぞれ「運動」、「食」、「団地」を中心としたモデル事業を実施しています。このプロジェクトが成功すれば、日本の課題を解決するための大きな布石にもなります。今後、健康長寿の成功モデルを全県下に拡大し、全国にも発信していきます。



おしえてコバトン

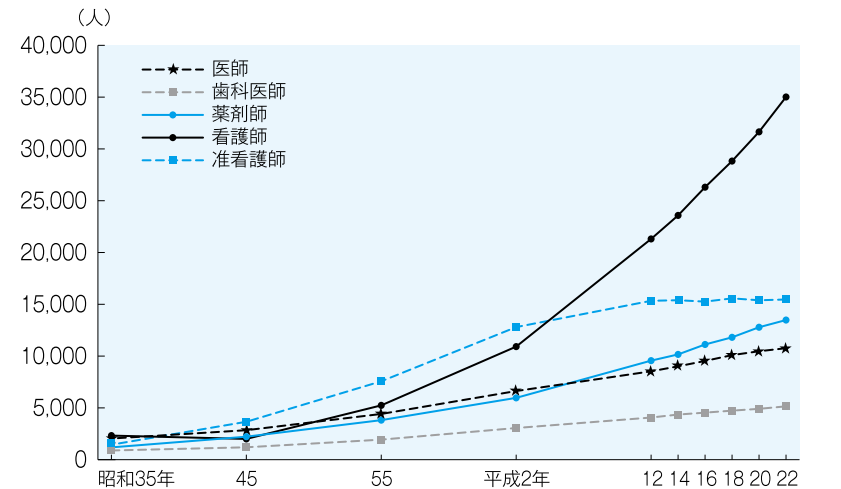
15 医療体制

単 位	* 1 病院数		* 2 病床数		* 3 医師数		* 4 就業看護師数	
	施設	順位	床	順位	人	順位	人	順位
全 国	8 605		1 583 073		295 049		952 723	
北海道	579	2	98 526	3	12 612	7	50 849	4
青森県	102	33	18 300	33	2 636	36	11 354	34
岩手県	92	38	17 965	34	2 576	39	11 931	28
宮城県	141	22	25 251	21	5 235	14	16 073	19
秋田県	75	40	16 012	37	2 320	41	9 396	38
山形県	68	43	15 115	40	2 589	38	9 858	37
福島県	130	26	26 621	20	3 880	24	14 306	22
茨城県	183	14	32 376	15	4 954	15	17 092	18
栃木県	109	31	21 694	25	4 336	20	13 179	26
群馬県	133	24	24 959	22	4 354	19	14 365	21
埼玉県	346	6	62 475	8	10 689	8	35 031	8
千葉県	279	9	56 909	9	10 584	9	32 552	9
東京都	643	1	127 380	1	39 965	1	86 033	1
神奈川県	344	7	73 834	5	17 676	3	51 503	3
新潟県	130	26	29 329	17	4 540	18	18 613	14
富山県	110	29	17 493	35	2 635	37	10 257	35
石川県	101	35	19 060	30	3 123	29	11 779	29
福井県	72	42	11 381	45	1 922	44	7 100	44
山梨県	60	44	11 215	46	1 887	46	6 483	46
長野県	133	24	24 147	23	4 604	17	18 060	16
岐阜県	104	32	20 760	26	4 050	23	13 658	25
静岡県	186	13	39 782	11	7 165	11	25 908	10
愛知県	327	8	67 811	6	15 072	4	46 691	6
三重県	102	33	20 624	27	3 685	25	13 016	27
滋賀県	60	44	14 805	42	2 983	32	11 414	32
京都府	175	15	36 187	12	7 968	10	22 278	12
大阪府	534	3	108 584	2	23 114	2	62 720	2
兵庫県	348	5	63 890	7	12 641	6	41 267	7
奈良県	75	40	16 489	36	3 090	30	10 036	36
和歌山県	92	38	14 296	43	2 712	33	8 279	42
鳥取県	45	47	8 936	47	1 693	47	5 588	47
島根県	54	46	11 408	44	1 900	45	7 034	45
岡山県	174	16	29 776	16	5 504	13	19 029	13
広島県	249	11	41 108	10	7 112	12	24 255	11
山口県	147	19	27 400	18	3 586	26	13 760	24
徳島県	114	28	15 029	41	2 388	40	7 571	43
香川県	93	37	15 465	38	2 658	34	9 264	39
愛媛県	144	20	22 952	24	3 503	27	13 768	23
高知県	137	23	18 879	32	2 183	42	8 522	41
福岡県	467	4	86 985	4	14 630	5	48 300	5
佐賀県	110	29	15 220	39	2 180	43	8 607	40
長崎県	160	17	27 322	19	4 062	22	14 840	20
熊本県	216	12	35 610	13	4 925	16	18 609	15
大分県	160	17	20 177	28	3 064	31	11 743	30
宮崎県	142	21	19 507	29	2 653	35	11 474	31
鹿児島県	265	10	35 032	14	4 135	21	17 919	17
沖縄県	95	36	18 997	31	3 276	28	11 359	33

資料出所
 * 1,2 「医療施設調査」厚生労働省HP
 * 3 「医師・歯科医師・薬剤師調査」厚生労働省HP
 * 4 「衛生行政報告例」厚生労働省HP

調査時点又は期間
 平成23年10月1日
 平成22年12月31日
 平成22年末

医療従事者数 (各年12月31日現在)



資料：「医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」厚生労働省HP
 「統計からみた埼玉県の医療」「埼玉県保健統計年報」県保健医療政策課HP

病院数、病床数とも全国で上位

「医療施設調査」によると、平成23年10月1日現在の病院数は前年より2施設減少して346(精神科病院52、一般病院294)施設、病床数は62,475床でした。一般診療所の数は26施設増加して4,081施設、病床数は3,645床でした。また、歯科診療所の数は11施設増加して3,418施設でした。

医師数、就業看護師数とも全国第8位

「医師・歯科医師・薬剤師調査」によると、平成22年12月31日現在の医師数は10,689人、歯科医師数は5,055人、薬剤師数は13,417人でした。
 「衛生行政報告例」によると、平成22年末現在の就業看護師数は35,031人、准看護師数は15,409人、保健師数は1,670人、助産師数は1,182人でした。

～「森の中にある、人にやさしい高度医療機関」を目指して～

厚生労働省の人口動態統計によると、昭和56年以降、悪性新生物(がん)が死亡原因第1位となっています。

本県では、昭和50年11月に「埼玉県立がんセンター」がオープンし、県内の中核的がん専門機関として、高度がん医療の提供と研究を担ってきました。

開院後37年が経過し、この間の医療の進歩や患者の動向を踏まえ、新病院を建設することとして、平成25年12月末の新病院オープンを目指して整備を進めています。

新病院の特徴の1つが「高度先進がん医療を実践する病院」です。多くの患者さんを救うため、病床数を100床増床して500床とし、また、手術、放射線治療、外来化学療法、緩和ケアなどの医療機能を充実強化します。第2の特徴が「日本一患者と家族にやさしい病院」です。玄関を入ると2層吹き抜けの大空間が広がるなど明るく開放的な空間づくりを行い、また、癒しの空間としてカフェ、ラウンジ、ギャラリーなどを設置します。

さらに、東日本大震災を教訓に災害対策と省エネ、省CO2対策を強化し、ライフラインが止まっても医療が継続できる病院を目指します。



おしえてコバトン

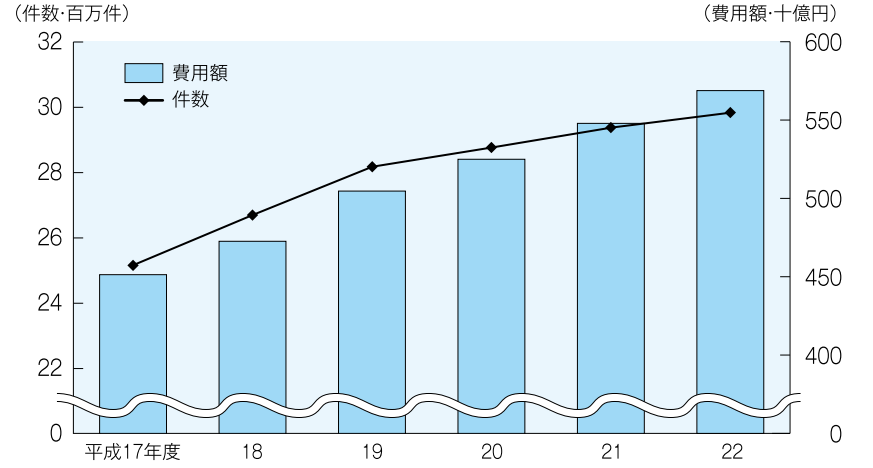
16 医療費

単 位	* 1 国民医療費		* 2 1人当たり国民医療費		* 3 受療率・入院 (人口10万対)		* 4 受療率・外来 (人口10万対)	
	億円	順位	千円	順位	—	順位	—	順位
全 国	348 084		272.6		1 068		5 784	
北海道	18 057	5	326.2	7	1 555	9	5 314	37
青森県	3 938	28	283.0	22	1 136	26	6 277	13
岩手県	3 703	31	273.9	29	1 162	24	5 541	31
宮城県	6 009	15	256.8	37	904	37	5 637	30
秋田県	3 437	34	310.2	14	1 277	17	5 699	25
山形県	3 309	37	278.5	26	1 138	25	6 129	18
福島県	5 684	19	276.9	27	...	-	...	-
茨城県	7 254	13	244.7	42	881	40	5 084	42
栃木県	4 984	23	247.8	40	896	38	5 668	28
群馬県	5 189	22	257.9	35	1 013	29	5 678	26
埼玉県	16 393	6	230.5	46	752	44	5 273	38
千葉県	13 932	9	227.6	47	745	45	4 900	44
東京都	32 584	1	253.8	39	803	42	6 256	14
神奈川県	21 073	3	236.3	45	674	46	5 263	39
新潟県	6 340	14	265.2	31	1 087	28	5 443	34
富山県	3 024	40	274.6	28	1 441	12	5 521	32
石川県	3 398	35	290.9	20	1 401	15	5 214	40
福井県	2 275	45	280.1	32	1 241	22	5 431	35
山梨県	2 304	44	264.6	33	1 002	30	5 678	26
長野県	5 567	20	256.5	38	920	35	5 162	41
岐阜県	5 507	21	262.2	33	895	39	6 097	20
静岡県	9 288	10	244.4	43	854	41	5 033	43
愛知県	18 319	4	247.4	41	774	43	5 894	23
三重県	4 828	25	257.4	36	935	33	5 996	22
滋賀県	3 384	36	241.4	44	910	36	5 504	33
京都府	7 357	12	279.8	24	1 133	27	5 375	36
大阪府	25 629	2	291.0	19	993	31	5 664	29
兵庫県	15 626	8	279.7	25	974	32	6 146	17
奈良県	3 770	30	268.5	30	930	34	4 728	45
和歌山県	3 145	39	310.9	13	1 245	20	6 548	3
鳥取県	1 710	47	287.4	21	1 258	18	5 879	24
島根県	2 274	46	313.7	12	1 417	14	6 107	19
岡山県	5 935	16	304.6	17	1 242	21	6 327	11
広島県	8 836	11	308.0	15	1 248	19	6 528	5
山口県	4 807	26	328.5	4	1 773	5	6 485	8
徳島県	2 603	43	327.8	5	1 708	6	6 538	4
香川県	3 212	38	320.4	9	1 356	16	6 492	6
愛媛県	4 412	27	305.5	16	1 431	13	6 243	15
高知県	2 792	41	360.9	1	2 208	1	6 291	12
福岡県	15 941	7	315.4	11	1 555	9	6 456	9
佐賀県	2 788	42	325.8	8	1 610	8	6 931	1
長崎県	4 958	24	344.3	2	1 865	3	6 492	6
熊本県	5 830	17	320.2	10	1 860	4	6 810	2
大分県	3 923	29	326.9	6	1 639	7	6 051	21
宮崎県	3 438	33	302.6	18	1 540	11	6 412	10
鹿児島県	5 767	18	335.8	3	1 955	2	6 211	16
沖縄県	3 553	32	258.2	34	1 238	23	4 371	46

資料出所
* 1.2 「国民医療費」厚生労働省HP
* 3.4 「患者調査」厚生労働省HP

調査時点又は期間
平成20年度
平成23年10月
調査周期
3年
3年

国民健康保険療養諸費件数と費用額



注) 件数、費用額ともに、一般被保険者分と退職者医療分の合計。
資料: 「国民健康保険事業年報」厚生労働省HP

全国で2番目に少ない1人当たり国民医療費

「国民医療費」によると、平成20年度の国民医療費(当該年度内の医療機関等における保険診療の対象となり得る傷病の治療に要した費用を推計したものは、1兆6,393億円でした。また、1人当たりの国民医療費は約23万円で、全国で2番目に少額でした。

受療率(人口10万対)は、3年前より入院・外来ともに上昇

「患者調査」によると、推計患者数(調査日当日に病院、一般診療所、歯科診療所で受療した患者の推計数)を人口10万対で表した受療率をみると、入院は752で全国第44位、外来は5,273で全国第38位でした。

国民健康保険、被保険者1人当たりの療養諸費は270,944円

「国民健康保険事業年報」によると、平成22年度の療養諸費(県内市町村分)は5,688億円で、被保険者1人当たりの療養諸費は270,944円でした。

※表*2を算出するために用いた人口は、平成20年10月1日現在推計人口の総人口(総務省統計局)です。

※表*3.4の数値は、宮城県の石巻医療圏(石巻市、東松島市、女川町)、気仙沼医療圏(気仙沼市、南三陸町)及び福島県を除いたものです。

～患者さんと医療機関がよりよい関係を築くために～

「患者さんのための3つの宣言」

- 1 「患者さんへ十分な説明を行い、同意を得て医療を提供します。」
- 2 「患者さん御自身の診療情報を開示します。」
- 3 「セカンド・オピニオン(主治医以外の医師に意見を聞くこと)に協力します。」

本県では、(社)埼玉県医師会と協同して「患者さんのための3つの宣言」を実践する医療機関登録制度を行っています。登録されると、県ホームページ及び県医療機能情報提供システムで公表されます。他の都道府県に例を見ない県独自の制度で、平成24年10月1日現在、県内1,267(病院313、診療所954)の医療機関が登録しています。



おしえてコバトン

17 感染症・食中毒

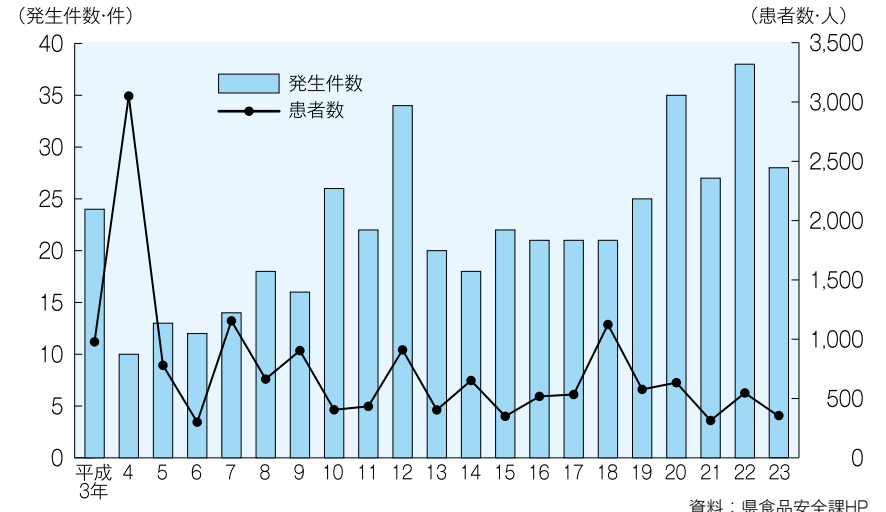
食中毒発生状況

単 位	* 1 HIV感染者累計報告数 (人口10万対)		* 2 腸管出血性大腸菌 感染症報告数		* 3 新登録 結核患者数		* 4 食中毒患者数	
	—	順位	例	順位	人	順位	人	順位
全 国	10.723		4 134		22 681		21 616	
北海道	3.153	32	201	6	623	9	1 947	2
青森県	3.081	34	16	45	198	33	208	34
岩手県	1.674	45	136	9	117	45	374	18
宮城県	4.125	24	133	10	228	27	371	19
秋田県	1.581	46	69	16	127	43	84	44
山形県	1.723	44	41	30	131	42	880	6
福島県	2.663	37	35	32	228	27	335	25
茨城県	15.957	3	41	30	431	14	454	16
栃木県	10.350	7	62	22	260	23	177	36
群馬県	7.296	12	42	29	224	29	632	10
埼玉県	5.564	17	124	11	1 161	5	358	21
千葉県	10.106	9	124	11	1 028	7	517	14
東京都	39.156	1	339	2	3 022	1	1 500	3
神奈川県	10.322	8	168	8	1 561	3	1 175	4
新潟県	2.921	36	29	35	268	21	352	23
富山県	2.482	40	35	32	158	38	676	8
石川県	4.803	21	66	19	190	34	290	28
福井県	4.483	22	27	38	124	44	51	46
山梨県	11.785	5	17	44	97	46	265	29
長野県	12.979	4	67	17	217	32	519	13
岐阜県	4.877	20	46	28	434	12	1 166	5
静岡県	8.882	11	55	24	579	10	632	10
愛知県	10.572	6	237	5	1 526	4	641	9
三重県	6.389	14	350	1	280	19	355	22
滋賀県	3.819	27	66	19	244	25	154	38
京都府	7.029	13	88	13	489	11	568	12
大阪府	18.847	2	258	4	2 484	2	1 974	1
兵庫県	5.070	19	188	7	1 140	6	832	7
奈良県	5.659	16	53	26	261	22	339	24
和歌山県	4.221	23	28	37	234	26	365	20
鳥取県	2.051	43	21	42	78	47	74	45
島根県	2.247	42	22	41	139	40	112	40
岡山県	3.967	26	66	19	311	16	137	39
広島県	5.499	18	86	15	434	12	380	17
山口県	3.329	31	58	23	260	23	188	35
徳島県	2.949	35	27	38	184	35	101	42
香川県	3.629	28	26	40	139	40	314	27
愛媛県	4.006	25	21	42	218	31	233	32
高知県	3.562	29	12	47	146	39	104	41
福岡県	5.887	15	314	3	938	8	242	30
佐賀県	1.417	47	54	25	168	37	36	47
長崎県	2.541	38	35	32	297	18	174	37
熊本県	3.144	33	88	13	329	15	239	31
大分県	2.519	39	29	35	223	30	97	43
宮崎県	2.387	41	51	27	179	36	215	33
鹿児島県	3.414	30	67	17	305	17	322	26
沖縄県	9.779	10	16	45	269	20	457	15

資料出所
 * 1 「エイズ発生動向年報」厚生労働省エイズ動向委員会HP
 * 2 国立感染症研究所感染症情報センターHP
 * 3 「結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」厚生労働省HP
 * 4 「食中毒発生状況」厚生労働省HP

調査時点又は期間
 平成23年末
 平成22年
 平成23年
 平成23年

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年
 毎年



資料：県食品安全課HP

食中毒患者数、前年より減少

「エイズ発生動向年報」によると、1985年から2011年までのHIV感染者累計報告数は401件でした。これを人口10万対でみると、5.564でした。また、AIDS患者累計報告数(1985年～2011年)は277件でした。

国立感染症研究所感染症情報センターによると、平成22年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、124例でした。

「結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」によると、平成23年の新登録結核患者数は1,161人で、罹患率(人口10万人当たりの新登録結核患者数)は16.1となり、前年より0.3ポイント増加しました。

「食中毒発生状況」によると、平成23年の食中毒事件数は28件で、患者数は358人でした。

※表*1は、平成23年末累計報告数の平成23年10月1日現在人口10万対の数値です。

～食中毒に気をつけましょう～

◆県内の病因物質別食中毒発生状況◆

(単位：件)

	平成20年	21年	22年	23年	24年
腸炎ビブリオ	1	1	4	-	-
サルモネラ	3	3	2	3	-
黄色ブドウ球菌	-	-	1	-	3
ウエルシュ菌	-	-	4	2	2
腸管出血性大腸菌	1	1	1	-	-
その他の大腸菌	-	-	1	1	-
カンピロバクター	10	12	9	11	9
化学物質	-	1	-	-	-
植物性自然毒	4	1	1	-	1
動物性自然毒	-	-	-	1	-
ノロウイルス	12	8	13	8	7
その他・不明	4	-	2	2	-
計	35	27	38	28	22

気温や湿度が高くなる時期には、カンピロバクターや腸炎ビブリオによる食中毒が、冬場にはノロウイルスによる食中毒が多く発生しています。その他、サルモネラや腸管出血性大腸菌O157など、食中毒の原因はさまざまですが、いずれも用心すれば防げるものばかりです。食中毒予防の三原則を踏まえた、食品の衛生的な取扱いが重要であることは言うまでもありませんが、レバーなどの生食は避けましょう。

「食中毒予防の三原則」

- 1 菌をつけない(清潔・洗浄)
- 2 菌を増やさない(迅速・冷却)
- 3 菌をやっつける(加熱・消毒)

資料：県食品安全課HP

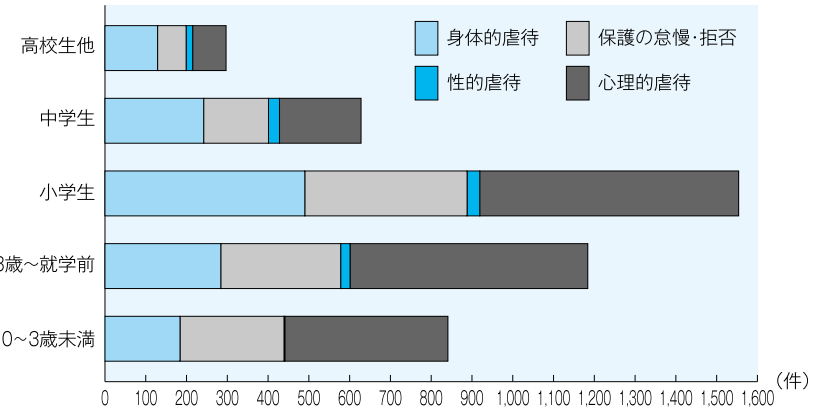


おしえてコバトン

18 子供

児童相談所の児童虐待通告件数 (平成23年度)

単 位	* 1 保育所数		* 2 保育所入所待機児童数		* 3 地域子育て支援拠点数		* 4 放課後児童クラブ数	
	施設	順位	人	順位	か所	順位	か所	順位
全 国	22 389		24 825		5 722		21 085	
北海道	836	8	1 075	8	274	4	914	8
青森県	469	17	-	37	90	23	273	29
岩手県	(56)	-	135	21	77	28	295	27
宮城県	(122)	-	857	11	86	25	387	18
秋田県	249	35	22	33	64	36	218	36
山形県	233	38	158	19	76	30	257	32
福島県	(101)	-	55	23	82	27	346	23
茨城県	476	16	320	16	197	10	642	10
栃木県	351	27	25	31	87	24	460	13
群馬県	421	22	8	35	123	15	407	17
埼玉県	917	5	1 075	8	344	2	1 078	3
千葉県	740	9	1 352	5	218	8	915	7
東京都	1 753	1	7 257	1	253	5	1 717	1
神奈川県	1 010	4	2 039	4	198	9	919	6
新潟県	700	10	-	37	183	12	421	15
富山県	310	29	-	37	68	34	211	39
石川県	368	26	-	37	84	26	257	32
福井県	271	33	-	37	52	41	213	38
山梨県	236	37	-	37	62	39	217	37
長野県	591	12	-	37	125	14	373	19
岐阜県	431	20	-	37	107	18	360	21
静岡県	504	14	514	12	197	10	551	12
愛知県	1 183	3	1 207	6	247	6	1 004	4
三重県	426	21	41	28	98	20	292	28
滋賀県	247	36	492	13	74	31	266	31
京都府	487	15	152	20	237	7	427	14
大阪府	1 202	2	2 050	3	361	1	1 083	2
兵庫県	874	7	927	10	279	3	836	9
奈良県	189	44	251	17	64	36	245	34
和歌山県	220	39	13	34	45	42	175	44
鳥取県	192	43	-	37	44	43	136	46
島根県	280	31	32	29	44	43	202	42
岡山県	400	23	31	30	99	19	413	16
広島県	600	11	335	15	113	16	552	11
山口県	309	30	75	22	96	21	327	24
徳島県	213	41	47	26	37	47	146	45
香川県	206	42	-	37	70	33	209	40
愛媛県	322	28	25	31	68	34	228	35
高知県	261	34	48	25	38	46	131	47
福岡県	880	6	1 174	7	137	13	995	5
佐賀県	220	39	5	36	42	45	201	43
長崎県	435	19	43	27	96	21	310	25
熊本県	585	13	396	14	113	16	361	20
大分県	280	31	54	24	64	36	269	30
宮崎県	399	24	-	37	58	40	203	41
鹿児島県	463	18	230	18	74	31	347	22
沖縄県	371	25	2 305	2	77	28	296	26



資料：県子ども安全課HP

保育所入所待機児童数、3年連続の減少

「福祉行政報告例」によると、平成23年3月1日現在の保育所施設数は917施設、在籍者数は83,278人でした。

厚生労働省によると、平成24年4月1日現在の保育所入所待機児童数は1,075人で、前年を111人下回り、3年連続で減少しました。

地域子育て支援拠点数は、全国第2位

厚生労働省によると、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場として、市町村やその助成を受けた社会福祉法人・NPO法人などが設置する地域子育て支援拠点数は、平成23年度末現在344か所で、全国第2位でした。

また、昼間保護者が仕事等で家庭にいない小学生の放課後の遊び場であり生活の場でもある放課後児童クラブの数は、平成24年5月1日現在1,078か所で、全国第3位でした。

児童虐待通告が、前年比30.6%の大幅増

県子ども安全課によると、平成23年度に児童相談所で受け付けた児童虐待通告件数は4,504件で、前年度(3,449件)に比べて、30.6%の大幅増となりました。虐待種別で見ると、心理的虐待が1,900件で最多となり、全体の42.2%を占めました。次いで身体的虐待が1,329件、保護の怠慢・拒否が1,176件、性的虐待が99件でした。主な虐待者別にみると、実母が2,484件で最も多く、全体の55.1%を占めています。

※表*1のカッコ書きの数値は、岩手県は盛岡市、宮城県は仙台市、福島県は郡山市及びいわき市のみのため、順位はつけていません。

~子育て家庭を応援しています~

本県の平成23年の合計特殊出生率は1.28で、全国平均(1.39)より低く、依然として少子化が続いています。

そこで、県では、子育て家庭を応援し、子供たちが元気に育つ環境づくりを進めています。これまで、子育て家庭向けの優待制度「パパ・ママ応援ショップ事業」や誰でもおむつ交換や授乳ができる施設「赤ちゃんの駅事業」を実施してきました。

平成24年度からは、これらに加えて「ママ・リフレッシュ事業」を開始しました。この事業は、毎日子育てに忙しい母親や父親に日頃の疲れを癒し、気分転換できるサービスを提供している企業等を「ママ・リフレッシュ」協力店として登録し、県ホームページや携帯サイトで紹介するものです。協力店には、託児サービスやキッズスペースを設置している美容院やレストラン、子供連れ専用日を設けている映画館などがあります。



おしえてコバトン

資料出所
 * 1 「福祉行政報告例」厚生労働省HP
 * 2 厚生労働省HP
 * 3 「平成23年度地域子育て支援拠点事業実施箇所数(最終交付決定ベース)」厚生労働省
 * 4 「放課後児童健全育成事業の実施状況」厚生労働省

調査時点又は期間
 平成23年3月1日
 平成24年4月1日
 平成23年度末
 平成24年5月1日
 調査周期
 毎年
 毎年
 毎年
 毎年

19 高齢者

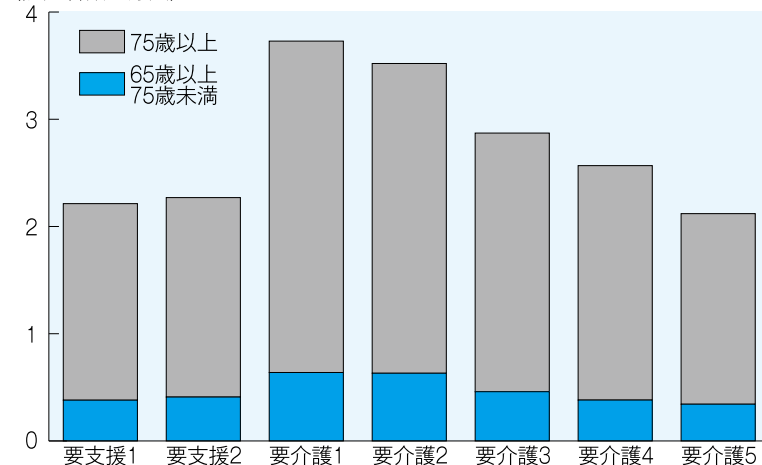
単 位	* 1 スポーツの行動者率 (65歳以上)		* 2 学習・自己啓発・訓練 の行動者率 (65歳以上)		* 3 介護老人福祉 施設数		* 4 要介護(要支援) 認定者数	
	%	順位	%	順位	施設	順位	人	順位
全 国	51.4		26.0		5 676		5 062 234	
北海道	52.3	12	23.8	21	265	4	245 769	4
青森県	30.9	47	15.0	46	84	28	67 115	28
岩手県	37.7	46	19.7	36	93	26	63 863	29
宮城県	46.3	34	27.0	12	105	21	86 979	19
秋田県	40.5	44	15.1	45	89	27	63 602	30
山形県	40.4	45	18.9	39	77	31	57 767	32
福島県	42.7	39	18.3	43	115	17	84 725	20
茨城県	48.5	24	23.5	22	160	11	94 575	16
栃木県	52.0	13	20.3	33	96	24	67 826	27
群馬県	51.9	14	24.3	19	114	18	78 813	24
埼玉県	58.2	1	28.2	9	240	6	201 439	8
千葉県	56.7	5	28.4	7	195	8	185 005	9
東京都	57.9	3	34.5	2	368	1	444 486	1
神奈川県	58.0	2	34.4	3	266	3	279 797	3
新潟県	42.3	41	19.1	37	148	13	113 573	12
富山県	45.3	36	23.2	24	57	39	50 576	36
石川県	48.4	25	23.3	23	68	35	50 117	37
福井県	42.2	43	25.0	17	52	42	33 906	45
山梨県	53.5	8	22.8	25	47	45	32 825	46
長野県	49.8	19	27.5	11	120	15	96 651	14
岐阜県	49.5	20	22.7	26	96	24	79 132	23
静岡県	52.9	10	25.2	15	174	10	133 978	10
愛知県	53.2	9	25.3	14	185	9	223 668	6
三重県	47.6	29	25.1	16	97	23	81 884	21
滋賀県	56.9	4	28.4	7	55	40	47 652	39
京都府	51.5	15	28.5	6	118	16	112 972	13
大阪府	55.0	7	27.7	10	320	2	375 771	2
兵庫県	52.4	11	31.2	4	254	5	234 394	5
奈良県	55.3	6	34.9	1	67	36	56 031	34
和歌山県	42.3	41	20.0	35	67	36	57 664	33
鳥取県	44.6	37	24.8	18	31	47	29 847	47
島根県	45.9	35	24.1	20	76	32	41 795	43
岡山県	49.9	18	30.1	5	108	20	96 552	15
広島県	51.1	16	26.4	13	152	12	133 372	11
山口県	49.1	21	22.2	27	79	30	74 224	26
徳島県	46.8	33	21.0	32	55	40	44 798	41
香川県	48.4	25	21.3	31	71	34	48 024	38
愛媛県	42.5	40	19.0	38	84	28	77 541	25
高知県	43.7	38	16.1	44	48	44	41 924	42
福岡県	48.4	25	22.2	27	207	7	211 555	7
佐賀県	48.2	28	21.6	29	52	42	38 971	44
長崎県	47.6	29	18.8	40	101	22	81 517	22
熊本県	48.6	23	21.4	30	111	19	90 674	18
大分県	47.5	31	20.2	34	66	38	62 228	31
宮崎県	50.5	17	18.4	42	73	33	50 847	35
鹿児島県	47.5	31	18.6	41	127	14	90 685	17
沖縄県	48.9	22	14.8	47	43	46	45 125	40

資料出所
 * 1.2 「社会生活基本調査」総務省統計局HP
 * 3 「介護サービス施設・事業所調査」厚生労働省HP
 * 4 「介護保険事業状況報告」厚生労働省HP

調査時点又は期間
 平成23年10月
 平成22年10月1日
 平成22年度末
 調査周期
 5年
 毎年
 毎年

第1号被保険者認定者数(平成22年度末現在)

(認定者数・万人)



資料：「介護保険事業状況報告」厚生労働省HP

65歳以上のスポーツの行動者率は全国第1位

「社会生活基本調査」によると、平成23年の65歳以上のスポーツの行動者率は58.2%で、全国平均(51.4%)を上回り、全国第1位でした。また、65歳以上の学習・自己啓発・訓練の行動者率は28.2%で、全国平均(26.0%)を上回り、全国第9位でした。

介護老人福祉施設数は全国第6位

「介護サービス施設・事業所調査」によると、平成22年10月1日現在の介護老人福祉施設数は、240施設で全国第6位でした。

増加する要介護(要支援)認定者数

「介護保険事業状況報告」によると、平成22年度末現在の要介護(要支援)認定者数は201,439人でした。このうち第1号被保険者は192,901人、第2号被保険者は8,538人でした。

前年度末に比べ、第1号被保険者は10,700人(5.9%)増、第2号被保険者は228人(2.7%)増となりました。

※表*4の数値には、東日本大震災の影響により、福島県の5町1村(広野町、楢葉町、富岡町、川内村、双葉町、新地町)は含まれていません。

～「地域支え合いの仕組み」～

平成22年の国勢調査では高齢化が進み、県内の高齢(65歳以上)単身世帯は204,212世帯に達しました。実際に孤独死などの痛ましいニュースを耳にすることも多くなりました。だからこそ今、地域で支え合い助け合う仕組みが必要になってきます。

本県では、元気な高齢者等が援助の必要な高齢者等の生活支援(買い物代行、部屋掃除、電球交換など)を行い、その謝礼を地域商品券等で受け取る「地域支え合いの仕組み」を支援しています。これは、高齢者等の日常生活の安心確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化という「一石三鳥」の効果があり、平成24年12月末現在、39市町で実施されています。このような仕組みを都道府県が積極的に支援している例は全国初です。



おしえてコバトン

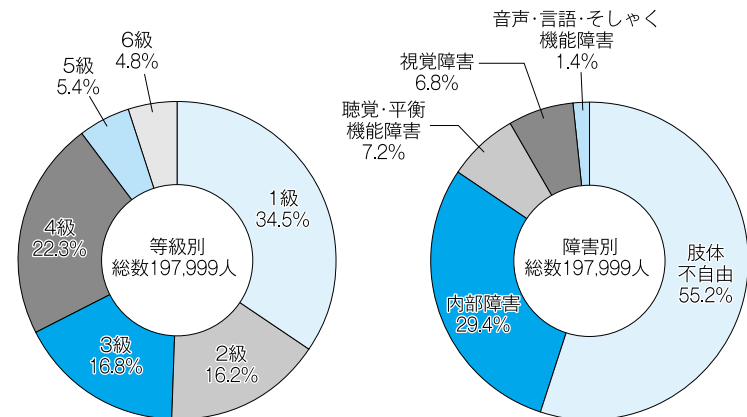
20 障害者

身体障害者手帳交付台帳登録数構成比 (平成23年度末現在)

単 位	* 1		* 2		* 3		* 4	
	身体障害者 更生援護施設数		知的障害者 援護施設数		精神障害者 社会復帰施設数		障害者の就職件数	
	施設	順位	施設	順位	施設	順位	件	順位
全 国	498		2 001		504		59 367	
北海道	34	2	135	1	14	10	2 736	4
青森県	11	14	60	12	18	6	677	35
岩手県	6	29	23	34	3	41	888	24
宮城県	8	22	62	10	8	23	1 093	19
秋田県	5	34	21	35	2	43	485	42
山形県	5	34	30	24	3	41	594	38
福島県	4	37	45	17	7	29	986	21
茨城県	-	47	21	35	6	32	1 233	16
栃木県	3	43	32	23	13	13	907	23
群馬県	9	21	55	13	14	10	836	29
埼玉県	13	11	69	7	20	5	2 114	8
千葉県	11	14	75	6	12	15	1 922	10
東京都	44	1	110	2	35	2	4 607	1
神奈川県	14	9	61	11	11	19	2 479	5
新潟県	18	8	53	14	17	8	1 056	20
富山県	10	19	24	32	5	34	845	28
石川県	8	22	28	30	1	45	811	30
福井県	3	43	18	42	-	46	603	37
山梨県	6	29	17	45	4	38	453	45
長野県	7	28	50	16	21	4	1 488	12
岐阜県	8	22	30	24	8	23	1 205	18
静岡県	11	14	37	20	8	23	1 971	9
愛知県	22	6	100	3	16	9	3 424	3
三重県	6	29	28	30	7	29	960	22
滋賀県	4	37	24	32	5	34	771	33
京都府	19	7	34	22	8	23	1 408	13
大阪府	23	5	92	5	50	1	3 775	2
兵庫県	6	29	63	9	11	19	2 261	7
奈良県	3	43	17	45	4	38	549	40
和歌山県	4	37	21	35	5	34	484	43
鳥取県	8	22	20	39	4	38	461	44
島根県	4	37	11	47	12	15	651	36
岡山県	11	14	18	42	2	43	1 327	14
広島県	12	13	38	19	18	6	1 614	11
山口県	5	34	30	24	9	22	783	32
徳島県	3	43	19	40	12	15	374	47
香川県	4	37	19	40	7	29	536	41
愛媛県	10	19	39	18	10	21	731	34
高知県	13	11	29	27	8	23	397	46
福岡県	28	3	94	4	28	3	2 451	6
佐賀県	4	37	18	42	-	46	565	39
長崎県	11	14	64	8	14	10	850	27
熊本県	6	29	53	14	5	34	1 266	15
大分県	14	9	29	27	12	15	795	31
宮崎県	8	22	21	35	6	32	852	26
鹿児島県	24	4	35	21	13	13	1 218	17
沖縄県	8	22	29	27	8	23	875	25

資料出所
* 1~3「社会福祉施設等調査」厚生労働省 HP
* 4 厚生労働省 HP

調査時点又は期間
平成22年10月1日
平成23年度
調査周期
毎年
毎年



資料：県障害者福祉推進課

精神障害者社会復帰施設数は、全国第5位

「社会福祉施設等調査」によると、平成22年10月1日現在の身体障害者更生援護施設数は13施設、知的障害者援護施設数は69施設、精神障害者社会復帰施設数は20施設でした。また、障害者支援施設等数は130施設、身体障害者社会参加支援施設数は13施設でした。

障害者の就職件数は、過去最高の2,114件

厚生労働省及び埼玉労働局によると、平成23年度の県内ハローワークにおける障害者の就職件数は、昨年度(2,060件)を上回り、過去最高の2,114件(身体障害者797件、知的障害者616件、精神障害者等701件)となりました。就職先の産業別割合は、製造業が19.3%で最も高く、次いで卸売業・小売業18.5%、医療、福祉15.4%、複合サービス事業14.1%の順でした。

身体障害者手帳交付台帳登録数、全体の半数は1,2級

県障害者福祉推進課の資料によると、平成23年度末現在の身体障害者手帳交付台帳登録数は197,999人(視覚障害13,551人、聴覚・平衡機能障害14,217人、音声・言語・そしゃく機能障害2,713人、肢体不自由109,347人、内部障害58,171人)でした。障害の程度別にみると1級68,216人、2級32,097人、3級33,183人、4級44,229人、5級10,681人、6級9,593人で、全体の半数は1,2級でした。

※表*1~3は障害者自立支援法の経過措置による旧法(身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律)の施設です。

~障害者の生活実態~

平成23年8月に実施した「障害者の生活実態に関するアンケート調査」によると、日常生活で困った時の相談先は、「家族・友人・知人」が26.8%と一番多く、次いで「行政機関」(19.1%)、「医療機関」(15.9%)の順で、「相談支援機関」は、10.1%と少数でした。また、生活する上で必要とする支援は、「医療」が18.9%と一番多く、次いで「福祉サービス」(15.7%)、「日常生活」(13.7%)の順でした。

さらに、生活する上で困っていることを自由に記入してもらったところ、親亡き後や結婚、就職などの「将来への不安」が、35.1%と最も多く、次いで「バリアフリーが進んでいないことや日中過ごす場所が少ないことなどの「日常生活での不安」が30.1%と多い結果でした。

資料：県障害者福祉推進課HP



おしえてコバトン

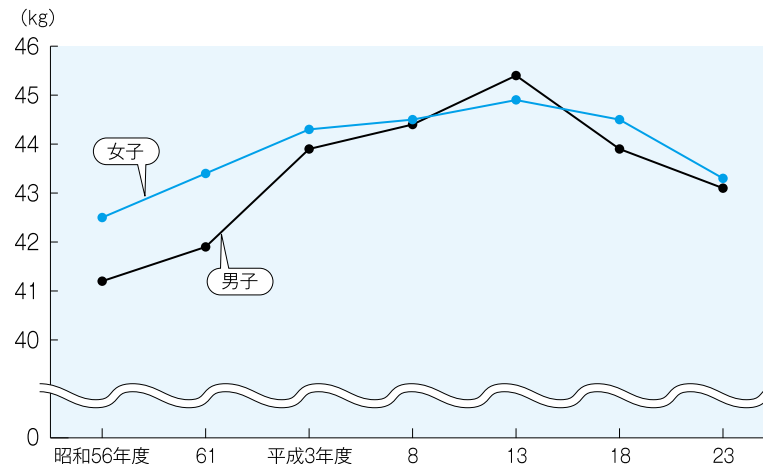
21 学校保健

平均体重 (12歳)

単 位	* 1 肥満傾向児の出現率 (12歳)		* 2 痩身傾向児の出現率 (12歳)		* 3 むし歯の被患率 (12歳)		* 4 アトピー性皮膚炎 の被患率(12歳)	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	9.40		3.35		45.38		2.48	
北海道	13.13	5	3.57	10	56.1	8	2.0	27
青森県	13.21	2	2.71	24	52.5	13	0.8	44
岩手県
宮城県
秋田県	11.57	10	2.17	39	58.1	6	2.8	13
山形県	11.46	12	2.39	34	39.6	38	2.5	17
福島県
茨城県	11.54	11	2.64	25	52.1	14	4.3	5
栃木県	14.19	1	1.79	42	48.1	19	3.7	7
群馬県	12.42	7	2.85	23	46.2	26	2.4	19
埼玉県	8.58	31	3.89	5	37.5	43	2.0	27
千葉県	8.45	33	5.40	1	43.2	31	1.4	36
東京都	7.97	38	4.87	2	39.0	39	2.9	10
神奈川県	7.82	40	3.36	15	39.0	39	1.6	32
新潟県	9.27	25	3.11	19	29.8	44	5.0	3
富山県	8.86	27	2.48	29	44.5	28	3.1	9
石川県	10.50	18	3.38	14	55.2	10	1.8	30
福井県	7.95	39	3.47	12	56.5	7	6.1	1
山梨県	10.63	15	2.42	33	51.7	15	2.4	19
長野県	7.78	41	2.92	22	44.0	30	3.6	8
岐阜県	8.55	32	3.69	8	41.1	36	2.2	24
静岡県	8.78	28	3.05	20	38.6	41	2.1	26
愛知県	8.65	30	3.63	9	38.0	42	4.2	6
三重県	9.57	22	3.53	11	59.2	5	2.8	13
滋賀県	8.33	34	3.35	16	42.5	33	1.3	40
京都府	8.07	37	4.21	3	43.2	31	1.9	29
大阪府	8.70	29	2.30	36	47.9	20	2.9	10
兵庫県	7.34	43	4.08	4	47.8	21	2.3	22
奈良県	8.25	35	3.70	7	47.4	23	2.2	24
和歌山県	12.73	6	3.45	13	46.5	25	1.2	41
鳥取県	7.67	42	3.72	6	47.5	22	5.6	2
島根県	6.92	44	2.43	31	55.0	11	4.8	4
岡山県	9.41	23	2.98	21	41.2	35	2.4	19
広島県	10.59	17	2.58	26	40.4	37	2.8	13
山口県	8.21	36	2.30	36	45.9	27	2.3	22
徳島県	13.17	4	2.23	38	48.4	18	2.5	17
香川県	10.27	20	2.46	30	47.3	24	2.8	13
愛媛県	11.11	14	3.26	17	41.8	34	1.2	41
高知県	10.63	15	2.55	28	49.4	16	1.5	34
福岡県	9.16	26	3.12	18	49.0	17	1.4	36
佐賀県	9.36	24	2.03	40	44.2	29	1.6	32
長崎県	9.64	21	2.58	26	53.0	12	2.9	10
熊本県	10.47	19	1.63	44	59.3	4	1.5	34
大分県	11.93	9	1.96	41	61.8	2	1.4	36
宮崎県	12.37	8	1.78	43	61.3	3	1.1	43
鹿児島県	11.45	13	2.34	35	55.3	9	1.4	36
沖縄県	13.20	3	2.43	31	72.4	1	1.7	31

資料出所
* 1~4 「学校保健統計調査報告書」文部科学省

調査時点又は期間
平成23年度
調査周期
毎年



資料：「学校保健統計調査報告書」県統計課

肥満傾向児の出現率は、16歳が最も高い9.63%

「学校保健統計調査報告書」によると、平成23年度の肥満傾向児の出現率(12歳)は8.58%で、全国平均(9.40%)を下回りました。出現率を年齢別(5~17歳)にみると、5歳、6歳、10歳、11歳、13歳、16歳で全国平均を上回り、最も高かったのは16歳(9.63%)でした。

また、痩身傾向児の出現率(12歳)は3.89%で、全国平均(3.35%)を上回りました。年齢別(5~17歳)にみると、最も高かった12歳をはじめ、6歳、9歳、11歳、14歳、16歳、17歳で全国平均を上回りました。

12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数、0.9本

むし歯の被患率(12歳)は37.5%で、全国平均(45.38%)を下回りました。被患率を年齢別(5~17歳)にみると、各年齢で全国平均を下回りました。また、12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数は、0.9本でした。

アトピー性皮膚炎の被患率(12歳)は2.0%で、全国平均(2.48%)を下回りました。被患率を年齢別(5~17歳)にみると、最も高かったのは6歳、7歳、10歳の3.6%でした。

肥満傾向児・痩身傾向児

性別、年齢別、身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児といいます。

肥満度=(実測体重-身長別標準体重)÷身長別標準体重×100

※東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県は、平成23年度学校保健統計調査を実施しませんでした。

~一日のスタートは朝ごはん!~

「平成23年度埼玉県民健康・栄養調査報告書」によると、「朝食をほとんど食べない」という男性は13.7%、女性は4.9%でした。また、朝食を家族と一緒に食べる頻度では、「ほとんどない」という男性は37.3%、女性は24.9%という結果でした。

本県では、「生きる力と絆の埼玉教育プラン」において、朝食をほとんど食べない児童生徒の割合を1%未満とすることを目指し、学校と家庭が連携して、食事の重要性や喜び、楽しさ等を認識させ、実感させる食育の取組を推進しているところです。



おしえてコバトン

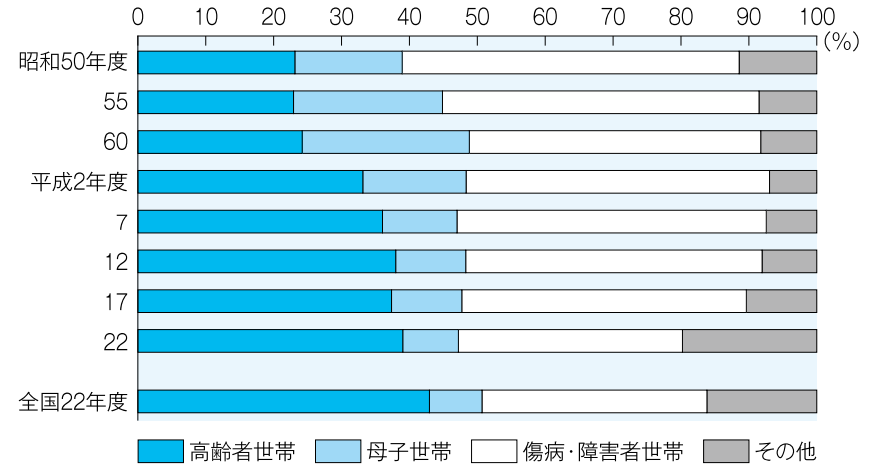
22 生活保護

単 位	* 1		* 2		* 3		* 4	
	被保護実世帯数 (月平均)		被保護実人員 (月平均)		保護率 (人口千対)		保護開始世帯数 (月平均)	
	世帯	順位	人	順位	%	順位	世帯	順位
全 国	1 410 049		1 952 063		15.2		25 964	
北海道	110 312	3	159 542	3	29.0	2	1 501	4
青森県	21 533	13	28 510	15	20.8	6	235	22
岩手県	10 223	34	14 499	32	10.9	27	159	34
宮城県	18 697	17	26 928	16	11.5	24	336	14
秋田県	10 886	31	14 879	31	13.7	19	141	36
山形県	5 070	42	6 485	43	5.5	43	87	40
福島県	13 601	25	18 635	25	9.2	31	214	25
茨城県	16 771	19	22 608	19	7.6	35	342	13
栃木県	13 671	24	18 555	26	9.2	31	255	19
群馬県	9 379	35	12 217	35	6.1	40	183	29
埼玉県	54 992	7	78 179	7	10.9	27	1 242	7
千葉県	48 437	9	66 879	9	10.8	29	1 017	9
東京都	195 105	2	256 838	2	19.5	9	3 887	2
神奈川県	99 120	4	138 225	4	15.3	15	2 130	3
新潟県	13 096	26	17 823	27	7.5	37	237	21
富山県	2 799	46	3 282	46	3.0	47	52	46
石川県	5 373	41	6 524	42	5.6	42	75	43
福井県	2 605	47	3 268	47	4.1	46	48	47
山梨県	3 922	45	4 881	45	5.7	41	74	44
長野県	7 955	37	10 477	39	4.9	45	162	32
岐阜県	8 068	36	10 521	37	5.1	44	191	28
静岡県	18 805	16	25 238	17	6.7	39	403	12
愛知県	51 721	8	69 374	8	9.4	30	1 426	6
三重県	12 167	29	16 923	28	9.1	33	218	24
滋賀県	7 094	39	10 491	38	7.4	38	126	37
京都府	39 293	10	58 438	10	22.2	5	662	10
大阪府	205 136	1	283 987	1	32.0	1	4 250	1
兵庫県	68 083	6	97 119	6	17.4	12	1 067	8
奈良県	12 992	27	19 138	24	13.7	19	183	29
和歌山県	10 578	32	13 829	34	13.8	18	157	35
鳥取県	4 633	43	6 593	41	11.2	25	79	42
島根県	4 071	44	5 470	44	7.6	35	70	45
岡山県	16 910	18	23 882	18	12.3	21	336	14
広島県	30 960	11	44 743	11	15.6	14	565	11
山口県	12 494	28	16 851	29	11.6	23	162	32
徳島県	10 284	33	14 216	33	18.1	10	122	38
香川県	7 842	38	11 095	36	11.1	26	115	39
愛媛県	15 303	21	19 883	22	13.9	17	222	23
高知県	14 663	22	19 943	21	26.1	3	197	27
福岡県	85 448	5	122 124	5	24.1	4	1 472	5
佐賀県	5 569	40	7 426	40	8.7	34	82	41
長崎県	19 803	15	28 513	14	20.0	8	251	20
熊本県	15 991	20	21 893	20	12.0	22	265	18
大分県	14 559	23	19 381	23	16.2	13	209	26
宮崎県	11 976	30	16 054	30	14.1	16	177	31
鹿児島県	22 077	12	30 677	12	18.0	11	280	17
沖縄県	19 982	14	29 028	13	20.8	6	304	16

資料出所 *1~4「福祉行政報告例」厚生労働省HP

調査時点又は期間 調査周期
平成22年度 毎年

世帯類型別被保護世帯数構成比 (各年度月平均)



資料：「埼玉県の生活保護」県社会福祉課HP

被保護世帯が18年連続増加

「福祉行政報告例」によると、平成22年度の被保護実世帯数(月平均)は、前年度より8,277世帯増加し、54,992世帯でした。また、被保護実人員(月平均)は11,688人増加し、78,179人でした。

人口千人当たりの保護率は全国(15.2%)より低いものの、前年度より1.6ポイント上昇し、10.9%でした。保護開始世帯数(月平均)は、前年度より31世帯減少し、1,242世帯でした。

全国に比べ高い母子世帯割合

「埼玉県の生活保護」によると、世帯類型別被保護世帯数(保護停止中を除く)は、全国に比べ母子世帯の割合が高く(埼玉県8.2%、全国7.7%)、高齢者世帯の割合が低く(埼玉県39.0%、全国42.9%)なっています。

保護率

被保護実人員(月平均)÷平成22年10月1日現在国勢調査人口(総務省統計局)×1,000

～生活保護受給者チャレンジ支援事業(愛称：アスポート)～

厚生労働省の平成24年版「厚生労働白書」によると、全国の生活保護受給者数は、平成7年を底に増加に転じ、平成23年7月に現行制度下で過去最高となって以降も増加を続けており、平成24年3月には約211万人となっています。

本県では、増え続ける生活保護受給者対策として、平成22年度から教育、就労及び住宅の3つの柱で受給者の自立を支援していく「生活保護受給者チャレンジ支援事業(愛称：アスポート)」を実施しています。この結果、平成23年度には職業訓練の提供から就職までの一貫した就労支援により600人以上が就職しました。また、貧困の連鎖を断ち切るため、学生ボランティアによる生活保護世帯の中学生を対象にした学習指導により高校進学率が10ポイント以上向上するなどの大きな成果を上げています。

この事業は、国や全国各地の自治体からも熱い注目を浴び、平成24年8月には、この事業の取組内容を取りまとめた書籍を出版しました。また、9月には全国知事会から「優秀政策」に選ばれ、表彰を受けました。



おしえてコバトン

23 助け合い

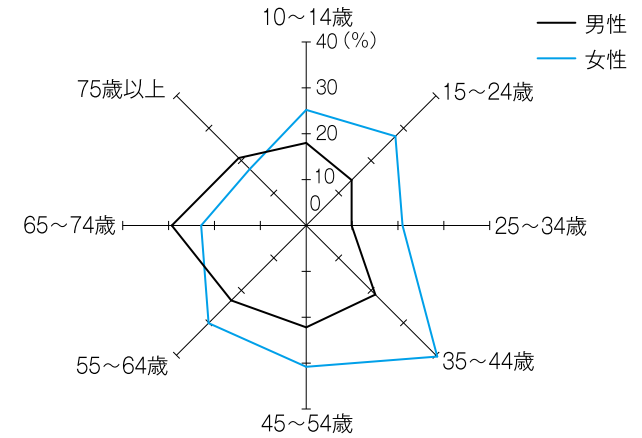
年齢階級別ボランティア行動者率 (平成23年)

単 位	* 1 自主防犯 ボランティア団体数		* 2 特定非営利活動促進法 に基づく認証法人数		* 3 献血者数		* 4 骨髄提供希望者 登録者数	
	団体	順位	法人	順位	人	順位	人	順位
全 国	45 672		46 327		5 252 182		407 871	
北海道	1 672	9	1 875	4	288 339	5	18 130	6
青森県	392	35	342	39	56 277	30	3 988	25
岩手県	361	38	410	30	49 039	35	3 208	36
宮城県	478	27	680	17	78 250	21	13 513	12
秋田県	382	36	312	41	52 735	32	2 946	40
山形県	452	31	382	34	45 764	38	5 465	21
福島県	398	34	678	18	75 492	22	14 042	11
茨城県	954	12	668	19	105 467	13	7 901	17
栃木県	1 424	10	542	26	87 161	17	10 516	14
群馬県	785	19	758	15	89 463	15	3 779	28
埼玉県	5 445	1	1 842	7	239 280	7	20 107	3
千葉県	2 194	6	1 874	5	244 771	6	12 996	13
東京都	3 840	2	9 251	1	582 619	1	55 267	1
神奈川県	3 160	3	3 132	3	300 425	4	17 800	8
新潟県	824	15	597	23	98 396	14	9 895	15
富山県	610	24	325	40	42 318	39	3 209	35
石川県	529	26	343	38	54 683	31	4 652	22
福井県	458	30	243	46	37 859	42	2 305	43
山梨県	320	41	395	31	37 166	43	2 366	42
長野県	694	21	920	12	78 819	20	3 706	30
岐阜県	1 208	11	707	16	81 708	19	4 427	23
静岡県	802	16	1 133	11	139 839	10	8 920	16
愛知県	2 294	5	1 660	8	306 324	3	19 603	4
三重県	574	25	628	22	59 001	28	4 395	24
滋賀県	247	43	581	24	47 279	37	2 984	39
京都府	790	18	1 255	10	112 615	12	15 473	10
大阪府	1 719	7	3 236	2	394 740	2	18 775	5
兵庫県	2 362	4	1 860	6	213 341	9	15 722	9
奈良県	673	22	446	28	57 344	29	2 478	41
和歌山県	208	47	358	36	47 729	36	3 659	31
鳥取県	210	46	228	47	24 714	47	2 294	44
島根県	365	37	257	45	26 267	46	3 206	37
岡山県	935	13	659	20	88 264	16	6 470	19
広島県	839	14	788	13	124 180	11	7 655	18
山口県	436	32	394	32	60 991	26	3 072	38
徳島県	413	33	303	43	34 036	45	2 219	46
香川県	231	44	312	41	42 229	40	1 954	47
愛媛県	471	28	390	33	62 394	25	3 962	27
高知県	295	42	296	44	38 182	41	2 226	45
福岡県	1 698	8	1 634	9	224 514	8	21 011	2
佐賀県	230	45	344	37	36 079	44	3 965	26
長崎県	461	29	434	29	69 092	24	5 645	20
熊本県	653	23	652	21	83 368	18	3 277	34
大分県	348	39	500	27	50 172	34	3 654	32
宮崎県	341	40	380	35	50 910	33	3 295	33
鹿児島県	799	17	773	14	72 455	23	3 746	29
沖縄県	698	20	550	25	60 092	27	17 993	7

資料出所
 * 1 警察庁 HP
 * 2 内閣府 NPO HP
 * 3 「血液事業の現状」日本赤十字社 HP
 * 4 (公財)骨髄移植推進財団

調査時点又は期間
 平成23年12月31日
 平成24年9月30日
 平成23年
 平成24年3月末

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年
 毎年



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局HP

全国最多 自主防犯ボランティア団体数

自主防犯ボランティア団体は、地域で自主的に防犯パトロールや子供の見守り活動などの防犯活動を行う団体で、本県では「わがまち防犯隊」の愛称で呼んでいます。その多くは、自治会により組織されています。

警察庁によると、平成23年12月31日現在の自主防犯ボランティア団体数は5,445団体で、前年同期より240団体増加し、全国第1位でした。

内閣府によると、特定非営利活動促進法が定める要件を満たして法人格を取得したNPO法人数は、平成24年9月30日現在1,842法人で全国第7位でした。

献血の年代別割合は、40歳代がトップ

「血液事業の現状」によると、平成23年の献血者数は239,280人でした。このうち成分献血者数は70,009人、400ml献血者数は135,795人、200ml献血者数は33,476人でした。また、年代別に割合をみると40歳代が25.7%で最も多く、次いで30歳代が24.5%となっていますが、60歳代でも6.9%(16,415人)が献血をしています。

(公財)骨髄移植推進財団の資料によると、平成24年3月末現在の骨髄提供希望者(ドナー)登録者数は20,107人で、前年より5,505人も増加し、全国第3位でした。

～埼玉県スポーツボランティア登録制度～

東日本大震災以降、企業や個人の中には地域貢献、社会参加などのいわゆるボランティア活動へ参加したいという機運が高まっています。

本県では、気軽に地域貢献、社会参加ができる事業がたくさんあり、その一つに「埼玉県スポーツボランティア登録制度」があります。県内で行われるスポーツの大会やイベントに「スポーツボランティア」として協力していただける個人のための登録制度です。これは、特別な資格や知識がない方でも登録でき、また、運動が得意ではない方でも御自分の都合のつく大会やイベントに、準備作業・選手支援・会場設営等のお手伝いをいただいています。平成24年12月末現在の登録数は5,431人で、平成24年は、さいたまシティマラソンや東日本実業団対抗駅伝競走大会などでもボランティアとして活躍していただきました。



おしえてコバトン

◆熱中症による救急搬送状況◆

平成24年夏期の全国における熱中症による救急搬送人員は43,864人でした。都道府県別の救急搬送人員は、東京都が最も多く3,090人で、次いで埼玉県2,847人、大阪府2,749人の順でした。埼玉県の救急搬送人員を年齢区分別にみると、高齢者(65歳以上)が1,235人と最も多く、次いで成人(18歳以上65歳未満)が1,214人、少年(7歳以上18歳未満)381人、乳幼児(生後28日以上7歳未満)16人、新生児(生後28日未満)1人の順となっています。

都道府県名	平成24年7月1日～9月30日											
	年齢区分(人)					初診時における傷病程度(人)						
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	死亡	重症	中等症	軽症	その他		
北海道	1 031	-	10	87	429	505	1 031	1	18	278	710	24
青森県	449	-	2	57	146	244	449	1	16	148	276	8
岩手県	488	-	3	56	170	259	488	1	9	153	325	-
宮城県	822	-	7	135	343	337	822	1	24	414	382	1
秋田県	530	-	6	53	186	285	530	2	13	130	371	14
山形県	410	-	-	66	142	202	410	-	19	131	255	5
福島県	913	-	4	89	321	499	913	1	15	280	616	1
茨城県	1 235	1	10	235	507	482	1 235	1	29	397	808	-
栃木県	718	-	2	83	278	355	718	1	30	233	454	-
群馬県	892	1	8	177	289	417	892	1	22	311	555	3
埼玉県	2 847	1	16	381	1 214	1 235	2 847	7	60	887	1 893	-
千葉県	1 922	-	17	237	859	809	1 922	1	47	744	1 130	-
東京都	3 090	-	32	322	1 460	1 276	3 090	-	93	1 206	1 791	-
神奈川県	2 004	-	26	279	872	827	2 004	2	70	718	1 212	2
新潟県	1 144	-	11	161	475	497	1 144	3	29	234	851	27
富山県	390	-	5	64	153	168	390	4	13	99	274	-
石川県	506	-	3	58	197	248	506	4	8	123	302	69
福井県	328	-	4	40	149	135	328	-	4	121	203	-
山梨県	203	-	3	23	88	89	203	-	1	88	114	-
長野県	668	-	10	119	231	308	668	-	16	214	419	19
岐阜県	808	-	5	140	288	375	808	1	23	388	396	-
静岡県	1 025	-	10	155	415	445	1 025	1	22	248	751	3
愛知県	2 625	-	25	352	1 154	1 094	2 625	2	34	764	1 822	3
三重県	736	-	6	97	296	337	736	2	7	124	540	63
滋賀県	550	-	10	83	214	243	550	4	12	114	420	-
京都府	1 327	-	16	133	421	757	1 327	3	20	446	858	-
大阪府	2 749	-	19	461	1 142	1 127	2 749	2	18	676	2 050	3
兵庫県	1 969	-	21	290	755	903	1 969	5	28	592	1 338	6
奈良県	554	-	7	97	197	253	554	1	19	175	353	6
和歌山県	476	-	2	76	179	219	476	-	5	120	338	13
鳥取県	349	-	3	49	123	174	349	1	6	155	182	5
島根県	415	-	1	77	135	202	415	3	14	166	226	6
岡山県	1 060	-	5	160	382	513	1 060	1	12	273	757	17
広島県	1 052	-	7	140	387	518	1 052	1	42	466	542	1
山口県	479	-	2	58	197	222	479	-	11	144	305	19
徳島県	285	-	1	30	87	167	285	2	9	100	140	34
香川県	469	-	6	66	170	227	469	-	14	193	252	10
愛媛県	661	-	6	104	226	325	661	2	6	165	488	-
高知県	334	-	-	44	108	182	334	2	8	90	207	27
福岡県	1 645	-	17	231	672	725	1 645	1	20	736	873	15
佐賀県	377	-	1	64	168	144	377	4	4	95	248	26
長崎県	577	-	5	80	215	277	577	-	24	285	268	-
熊本県	808	1	4	120	310	373	808	1	17	188	600	2
大分県	435	-	2	53	146	234	435	1	5	163	266	-
宮崎県	417	-	2	77	160	178	417	-	7	122	274	14
鹿児島県	692	1	5	103	242	341	692	1	12	276	402	1
沖縄県	400	-	5	59	220	116	400	1	5	75	309	10
合計	43 864	5	372	6 121	17 518	19 848	43 864	73	940	14 248	28 146	457

資料：消防庁HP